

しまたて協会だより

令和元年
July. 2019

盛夏号



【西海岸のピロウ並木と部瀬名岬（名護市喜瀬）】

国道58号西海岸を北上し、リゾートホテルが立ち並ぶ恩納村を抜けると、鮮やかな碧と緑のコントラストが眼前に広がり、南国らしい沖縄の風景を楽しむことができる。沿道にはピロウがリズムよく並び、コバルトブルーの海の向こうには部瀬名岬、本部半島が遠望できる。

写真：豊里博輝（沖縄しまたて協会職員）

CONTENTS

- 令和元年度定時総会
- 新任役員の紹介
- 理事会の開催
- 地域貢献支援事業（NPO等活動支援認定式）
- 調査研究及び研究助成事業（技術開発支援事業認定式）
- 防災活動等支援事業（防災訓練に防災エキスパートが参加）
- 業務通信（①ダム防災訓練にドローンで参加）
（②磁気探査機器性能試験の実施）
- 【コラム】土木温故知新
- 会員だより「ダム事務所の思い出」
- 教育研修（令和元年度実務研修会を開催）
- 新規採用者紹介（新卒者2名を採用）
- 会員情報

発行



一般社団法人 沖縄しまたて協会

〒901-2122浦添市勢理客4-18-1 トヨタマイカーセンター4階
電話 (098) 879-2097 (代) URL <http://www.shimatate.org/>

令和元年度定時総会

平成30年度事業報告等及び

役員改選を承認

令和元年6月7日、那覇市内のパシフィックホテル沖繩において「令和元年度定時総会」を開催しました。

総会には、正会員271人中、218人（委任状提出者及び書面表決者含む）が出席して各議案について審議を行いました。



開会に先立ち白波瀬正道理事長から「平成30年度当協会の事業活動が会員の皆様のご支援により、

着実に進められたことへ感謝申し上げます。引き続き令和元年度も公共の支援事業と公益活動をとおしてさらなる沖繩の地域づくり、島づくりに貢献

ができるよう事業を進めたい」旨の挨拶がありました。その後、議事に入り「平成30年度事業報告」外1件の報告がなされ、また、「平成30年度決算承認の件」外3件の決議事項の議案が審議され、すべて原案どおり承認されました。

その後開かれた理事会において新たな役員が選任され、木下誠也新理事長から、

「平成19年から20年にかけて、沖繩総合事務局に在職していたが、沖繩を離れても基地問題やインフラ整備の問題、防災等の問題は常に關心を持っていた。このたび、理事長に就任するにあたり、改めて沖繩の地に足をしっかりとつけて、山積する課題に向かって新体制で望んでいく所存ですので会員の皆様の更なるご支援、ご協力、ご指導をお願いしたい」旨の挨拶がありました。

△新役員のご紹介▽

- ▽理事長 木下誠也(新任)
 - ▽専務理事 金城博(新任)
 - ▽理事 上原勇賢(再任)、喜舎場正秀(新任)、大城保(再任)、有住康則(新任)、仲田文昭(再任)
 - ▽監事 與那嶺勉(再任)
- なお、白波瀬正道前理事長は相談役に、石垣弘規前専務理事は顧問に選任され、上原豊充前理事は退任されました。

総会終了後は、琉球歴史伝承研究所代表の伊敷賢氏による講演会(テー

マ「琉球伝承紀行〜地域伝承から見た琉球史〜」を開催しました。「またまたい」連載中の琉球伝承紀行をベースに、南西諸島の实地調査から浮かび上がる三山戦国時代の真実を追究した歴史物語の講演に、出席者は興味深く聞き入っていました。

新任役員

の紹介

令和元年度定時総会において選任された新任の役員の皆様です。よろしくお願いたします。

木下 誠也 理事長



金城 博 専務理事



喜舎場正秀 常勤理事



有住 康則 理事



会行事

理事会の開催

令和元年5月14日、本所において令和元年度(第1回)理事会を開催しました。理事会には、理事及び監事が出席して次の議案について審議を行いました。
令和元年度定時総会提案議案書の承認について
(平成30年度事業報告及び公益目的支出計画実施報告、平成30年度決算承認の件、理事選任の件、監事選任の件、役員退職手当等支払いの件、監事による監査報告、令和元年度事業計画及び収支予算他)